

# 長野県と沖縄県との交流連携について



長野県  
令和5年11月



# 長野県と沖縄県の相互交流の経過 (1/2)



沖縄県玉城知事との会談  
令和2年10月30日



沖縄県内旅行会社・メディア等でのトップセールス  
令和2年10月29日～30日



JTA日本トランスオーシャン航空株式会社訪問  
令和2年10月29日



ツーリズムEXPOジャパンでの観光PR  
令和2年10月29日～11月1日



# 長野県と沖縄県の相互交流の経過 (2/2)



沖縄県旅行会社向け観光説明会長野県副知事挨拶  
令和3年11月1日



富田会長、東会長、下地会長の長野県訪問  
令和4年6月24日



沖縄県内旅行会社向け観光説明会  
令和4年11月7日



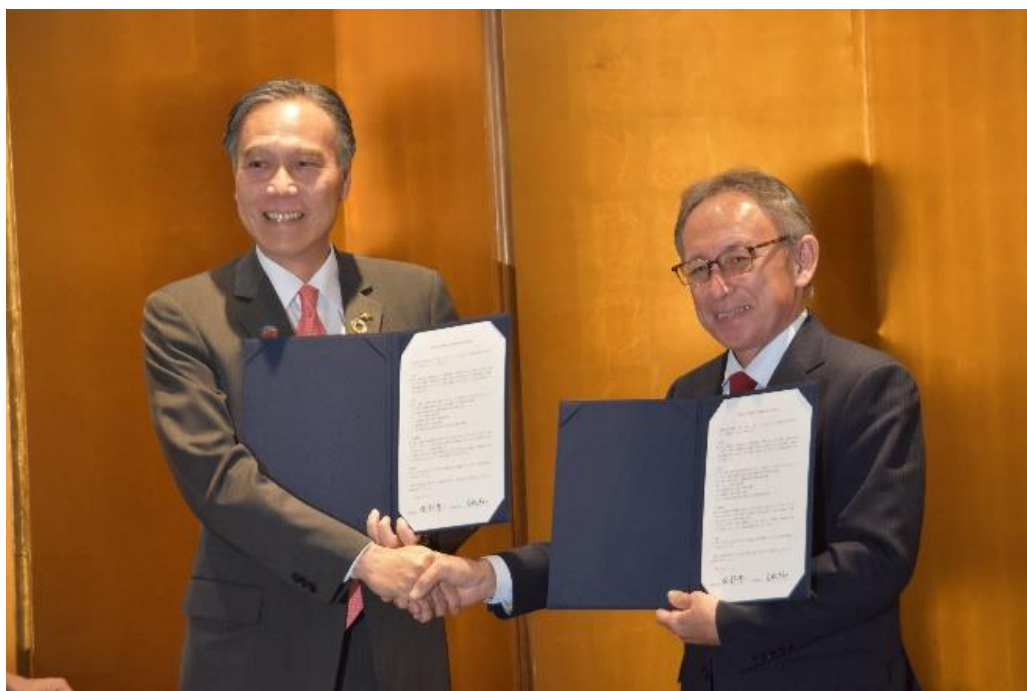
沖縄県玉城知事と2回目の会談  
令和5年2月2日

# 長野県と沖縄県との交流連携協定 (1/2)

沖縄県玉城知事が来県し、両県知事により、

**「長野県及び沖縄県の交流連携に関する協定」** を締結

(令和5年3月15日)





# 長野県と沖縄県との交流連携協定 (2/2)

## 目的

本協定は、「**長野の山**」と「**沖縄の海**」に代表されるように**対極の強みや魅力**を有する両県が、民間同士の交流などを含め、**各分野において交流を促進し、連携・補完関係を強化**することにより、**両県の発展、ひいてはSDGsの達成に寄与**することを目的とする。

## 取組内容

- (1) **将来の定期便の就航**を目指した相互連携による**観光誘客**の促進
- (2) 両県の特長を活かした**産業振興**に資する取組の促進
- (3) **こども・若者の交流**促進
- (4) **地球環境の保全**に関する取組の促進
- (5) **健康長寿**に関する取組の促進
- (6) その他協定の目的を達成するために必要と認める事項

# 信州まつもとと空港 沖縄チャーター便運航実績



那覇／宮古／久米島／石垣／下地島 空港に **102便** 運航 (H22年度～R4年度)

日本トランスオーシャン航空 (JTA) 様 **8便**  
 フジドリームエアラインズ (FDA) 様 **94便**

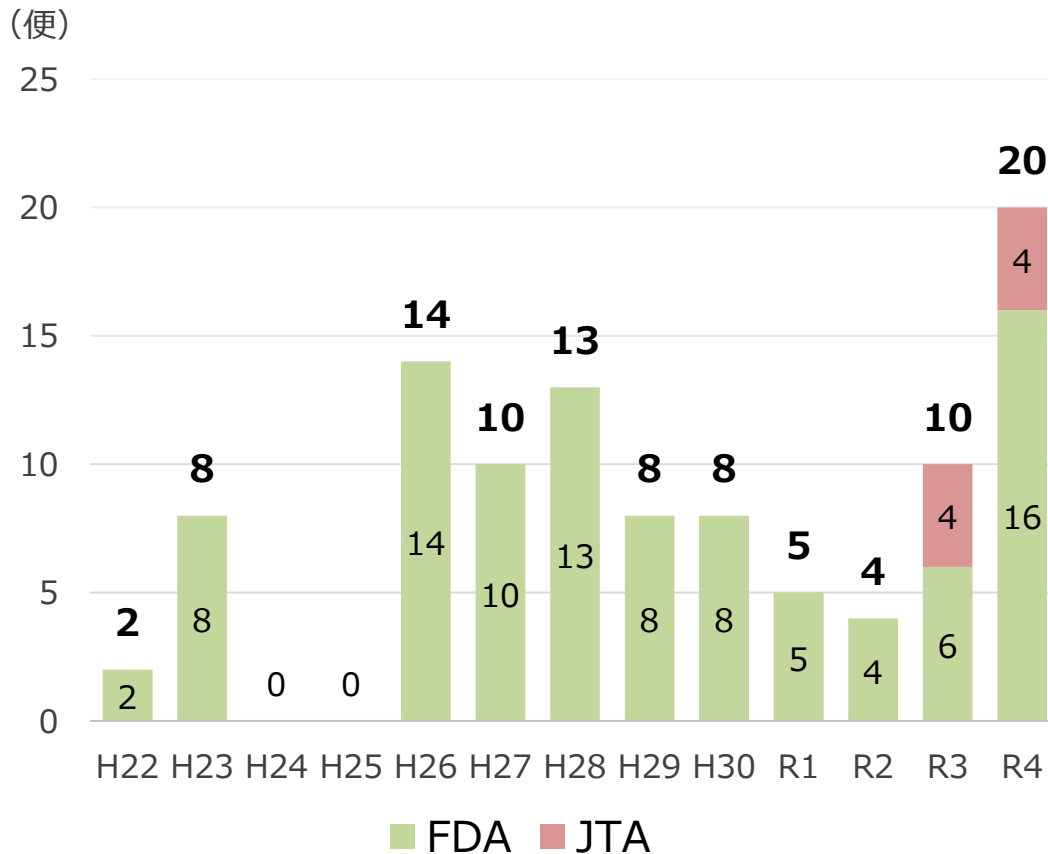
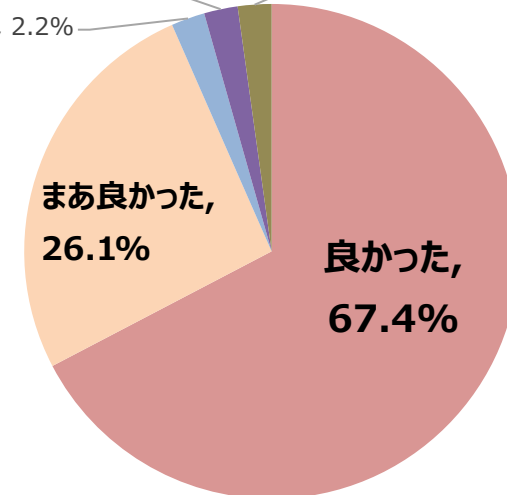


**JTA様によりR3年度に初の双方向チャーター便就航 !!**  
 (2021/10/31、11/3)

沖縄ツアーリスト様催行  
 R4年11月JTA様チャーター便で行く、  
 秋の信州ツアーは、お客様に**高い評価**を  
 いただいております。

お客様の**93.5%**が満足

あまり良くなかった, 2.2%  
 普通, 2.2%  
 回答なし, 2.2%



# 沖縄県・長野県の観光交流の実績

沖縄県→長野県宿泊者数 ※観光庁宿泊統計調査より

	H30	R1	R2	R3	R4
宿泊者数	1,871	2,012	649	778	954

沖縄県→長野県学習旅行実績 ※長野県学習旅行等実態調査より  
R4は速報値（10/20時点）

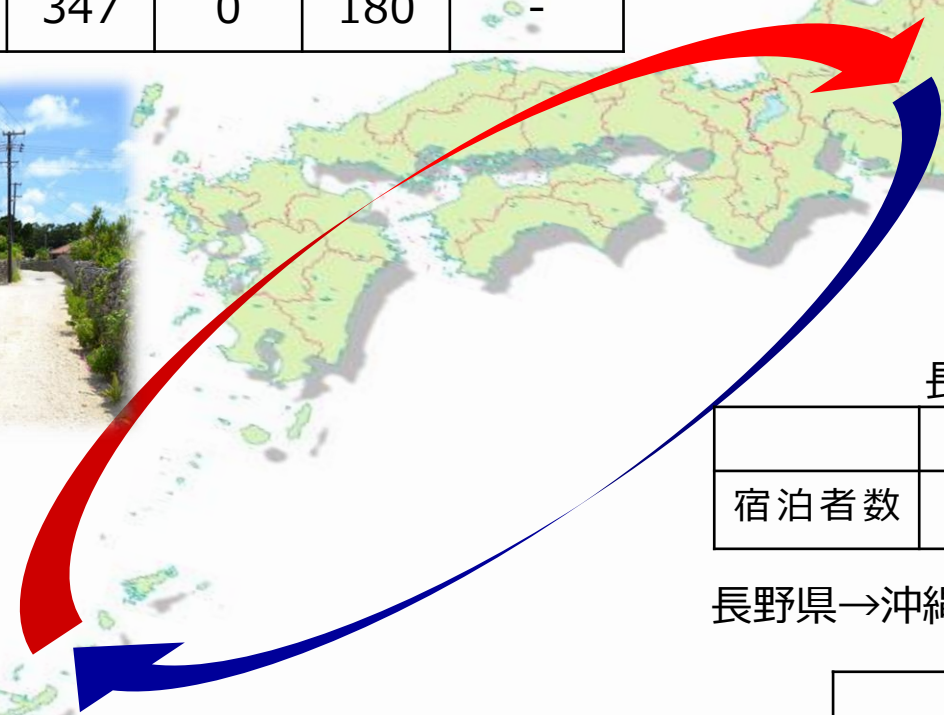
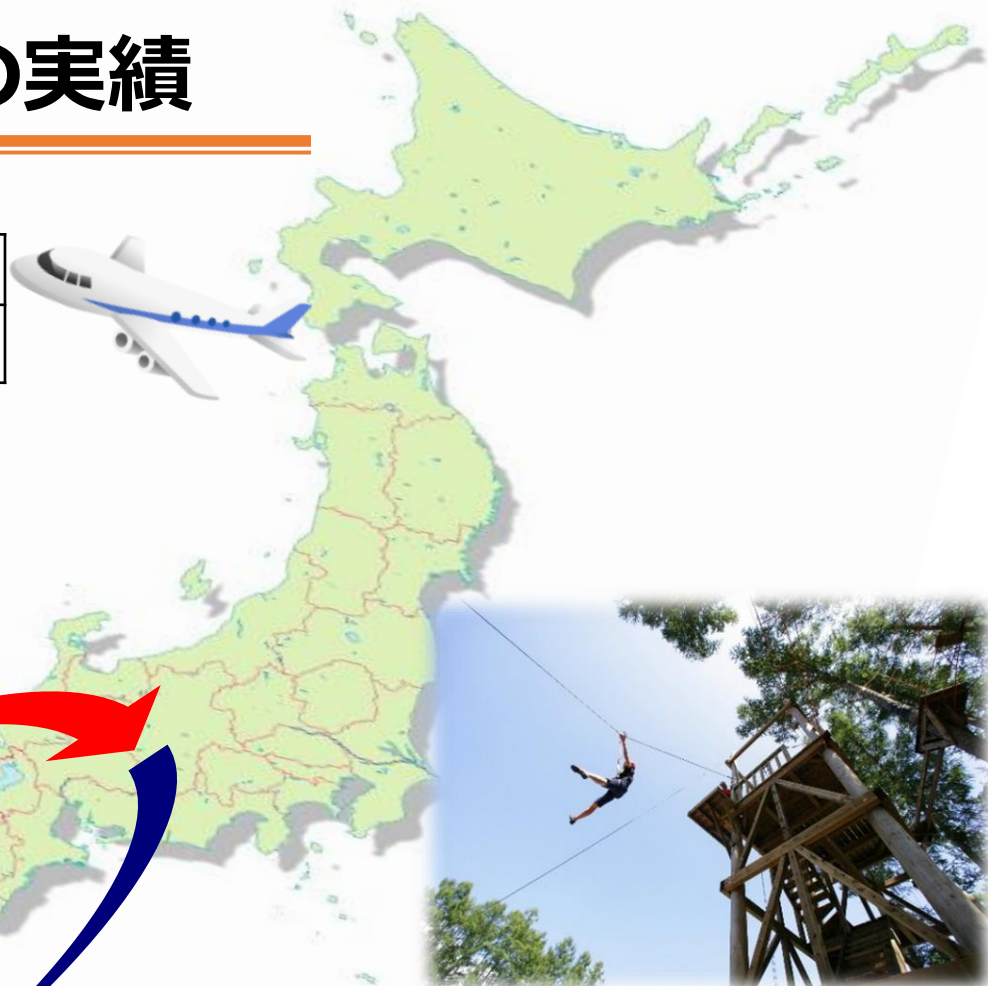
	H30	R1	R2	R3	R4
学校数	13	3	0	1	6
延泊数	2,342	347	0	180	-

長野県→沖縄県宿泊者数 ※観光庁宿泊統計調査より

	H30	R1	R2	R3	R4
宿泊者数	28,809	31,922	9,248	6,823	19,006

長野県→沖縄県学習旅行実績 ※沖縄県修学旅行入込状況調査より  
R4は速報値（10/20時点）

	H30	H31	R2	R3	R4
学校数	53	56	5	2	14
入込数	10,239	10,615	628	165	-





# 長野県体験学習プログラム（例）

澄んだ空気、一面の銀世界、パウダースノーのゲレンデ、満天の星空、郷土料理  
学生の皆さまの一生の思い出に残る体験学習プログラムをご用意しております。

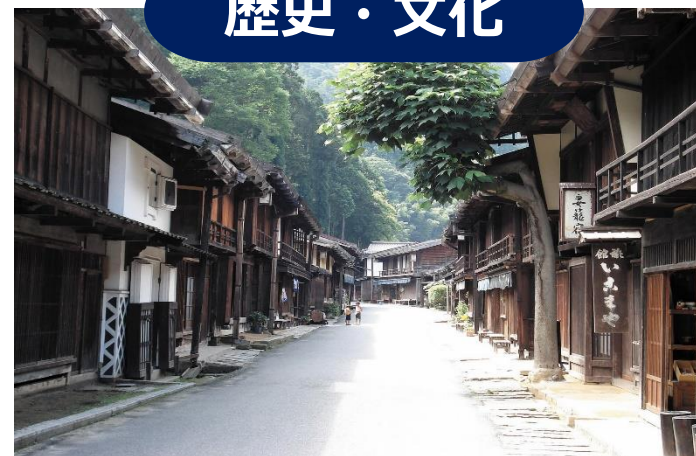
スキー



郷土料理



歴史・文化



スノーシュー



かまくら



星空観察





## ■長野県観光商談会・教育旅行商談会

日程：令和4年11月7日

場所：ホテルサン沖縄（那覇市）

内容：長野県内観光事業者（宿泊施設、観光協会等）  
と沖縄県旅行会社との商談会  
長野県への教育旅行（体験・学習プログラム等）  
の商談会

参加：沖縄県9団体27名／長野県18団体21名



商談会の様子

## ■沖縄県教育旅行関係者の招聘

日程：令和4年6月23日（木）～6月25日（土）

内容：阿部知事との懇談

長野県内観光地視察（善光寺、松本城、大王わさび農場、白馬村）

学習旅行関係者との懇談（白馬村）

参加：日本トランスオーシャン航空(株) 取締役会長 富田 詢一様  
沖縄ツーリスト(株) 代表取締役会長 東 良和様  
(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー  
会長 下地 芳郎様



懇談の様子

## (一社)長野県観光機構と(一財)沖縄観光 コンベンションビューローとの連携協定

### ■ 協定締結日

令和5年6月2日(金)

### ■ 協定の目的

日本を代表する「海洋文化リゾートの沖縄」と「山岳高原リゾートの信州」という対極にある強みやそれぞれの魅力ある環境・資源を活かし、DMO 同士の連携を強化することにより、両県の観光産業の振興と地域社会の発展に寄与すること

### ■ 協定の内容

- (1)将来的な定期便就航を目指した相互連携による観光誘客の促進に関すること
- (2)観光を通じた地域の魅力づくりに関すること
- (3)DMO の基盤強化に関すること
- (4)前各号に掲げるもののほか、本協定の目的を達成するために必要な事項に関すること



<協定締結式の様子>



## 1 長野フェア

### ■ 営業局による長野フェア

期間：10月17日（火）～18日（水）

場所：琉球新報社，沖縄タイムス社（那覇市）

品目：ぶどう，りんご，加工品・酒類など42品目

売上実績(R4)：176万円（R5は集計中）

### ■ 沖縄県内小売店での長野フェア

○フレッシュプラザ ユニオン20店舗

期間：10月18日（水）～24日（火）

品目：ぶどう，りんご，酒，ヨーグルトなど42品目

売上実績(R4)：約1,275万円（R5は集計中）

○イオン琉球 37店舗

期間：10月20（金）～23日（月）

品目：ぶどう，りんご，おやき，漬物など111品目

\* 本年、新規開催



りんご・ぶどうを販売



長野フェアの様子

## 2 長野県産食材提供イベント

概要：沖縄県のリゾートホテルでの長野県産酒類の  
新規取扱に向けた提案会の開催

開催日：9月13日（水）

場所：リザンシーパークホテル谷茶ベイ（恩納村）

\* 恩納村内リゾートホテル8施設（ハイアットリージェンシー、  
ホテルントレ、カーリゾートほか）で県産酒フェアを12月から  
1月にかけて開催予定



試飲会の様子

## 3 沖縄県国際物流ハブオンライン商談会

概要：沖縄県と連携し、沖縄の国際物流貨物ネットワーク  
（沖縄国際物流ハブ）を活用した長野県産品の海外輸出  
商談会を開催

開催日：10月24日（火）、25日（水）※25日は産地見学会

場所：長野県工業技術総合センター（長野市）

売手事業者：14社

品目：日本酒・ワイン、りんごジュース、きのこなど

買手事業者：沖縄県貿易商社8社（※うち2社が来県し  
リアルで商談を実施）



商談の様子



# 沖縄県と長野県の子どもの交流

## 【目的】

家庭の経済的困窮等により旅行や体験活動の機会が乏しい子どもたちに、その機会を提供し非日常的な経験と「人」との交流を通じて、心身の成長に資する。

【事業主管】(公財)長野県みらい基金、子ども第三の居場所(長野県6拠点、沖縄県うるま市3拠点)

【運営支援】長野県(県民文化部こども若者局次世代サポート課)

【財政的支援】日本財団(R3:1,000万円、R4:982万円、R5:998万円)

## 【経緯と今後の取組の方針】

事業開始当時は沖縄県内の第三の居場所がうるま市に集中していたことから、現在はうるま市の拠点と長野県側で連携して行っている。今後は、様々な子どもの居場所を利用する子どもどうしの交流ができるよう県レベルで連携のうえ、引き続き民間が実施する子どもの交流を支援していきたい。



↑沖縄の子どものスキー体験



### Mission

- ・子どもたちの送り出し
- ・子どもたちの受け入れ  
(宿泊、体験活動、交流事業など)

- ・長野県
- ・長野県みらい基金
- ・第三の居場所
- ・その他関係機関

Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

支援

- ・沖縄県
- ・第三の居場所
- ・その他関係機関

## 【事業実績】

R3年度	※1月、2月に予定していた相互訪問は中止	
12月	オンライン交流(各グループ2回、全体1回)	
2~3月	オンライン交流(各グループ2回)	
R4年度		
8/17~19	長野⇒沖縄(子ども14人、大人9人)	
9月	オンライン交流(各グループ1回)	
2/23~25	沖縄⇒長野(子ども20人、大人13人)	
R5年度(予定)		
11/17~19	長野⇒沖縄(訪問前後でオンライン交流)	
1~2月	沖縄⇒長野(訪問前後でオンライン交流)	



↑長野県のこどもたちの美ら海水族館観光

## 1 両県の地理的特徴を活かした地球環境保全に向けた理解促進

沖縄県公衆衛生協会主催「長野県ゼロカーボン戦略を読む」講師:田中信一郎氏(千葉商科大学准教授)

開催日:令和3年8月4日 参加者:沖縄県・沖縄県内市町村職員、長野県職員  
内容:気候変動対策についての講演、意見交換

本土復帰50周年記念事業「自然環境保全プロジェクト※沖縄の高校生が企画

開催日:令和4年8月17日 参加者:沖縄県内の高校生、上伊那農業高校生  
内容:やんばる(沖縄本島北部)の自然を学んだ高校生と、アツモリソウの保護に取り組む高校生が、両県の自然環境や取組を発信、意見交換



## 2 環境フェアにおける相互出展

	出展内容
信州環境フェア2021 令和3年8月20日(長野市)	沖縄県の自然やプラスチック問題や奄美大島他世界遺産について展示 (沖縄県出展)
エコライフ&ネイチャー2022 令和4年11月2日(沖縄市)	長野県の自然や気候変動などのクイズを通して、長野県の取組を紹介 (長野県出展)
信州環境フェア2023 令和5年7月29日(長野市)	沖縄県の自然環境等に関する展示や、レプリカの珊瑚に色付け体験 (沖縄県出展)



沖縄県 照屋副知事が長野県ブースへ来訪(2022)



珊瑚色付け体験の様子(2023)



# 沖縄県・長野県の大学生による平和学習交流

【事業名】 沖縄平和啓発プロモーション事業（沖縄・長野大学生平和交流プログラム）

【開催日】 令和5年1月28日（土）

## 【目的】

沖縄、長野両県の大学生がオンライン上で集い、長野大学の平和活動と、沖縄で行われている平和教育や、沖縄で暮らす人々の姿を共有するとともに、県内外からの視点や平和への互いの思いなど意見交換を行う。

戦争や復帰を知らない世代同士、オンライン上のメリットを生かした平和構築のネットワークの形成を目指す。

【事業主管】 主催：沖縄県（子ども生活福祉部 女性力・平和推進課）

共催：長野県（健康福祉部 地域福祉課）

【運営】 NPO法人沖縄NGOセンター

【参加者】 計16名

沖縄県 8名（公立名桜大学、沖縄キリスト教学院大学、明星大学）

長野県 8名（公立長野大学山浦ゼミ）

## 【内容】

項目	
アイスブレイク	長野・沖縄クイズ
活動の共有	長野大学山浦ゼミの平和活動発表 ・上田市内の戦争遺跡の調査 ・戦争体験者からの聞き取り
	沖縄の平和教育の紹介 ・「慰霊の日」の県内の様子
意見交換	グループに分かれ交流 ・「平和への小さなアクション」をテーマに意見交換



※令和5年度は11月4日（土）に実施予定

参加者全員で記念撮影

## 長野沖縄交流アドバイザー

両県の交流連携をより一層促進するため、沖縄県内における**観光や経済分野での交流の助言・調整役**として、**松本市出身**の沖縄ハーバービューホテルのさいかわ けいいち**齊川慶一**氏を長野沖縄交流アドバイザーに委嘱



長野沖縄交流アドバイザー委嘱状交付式（令和5年7月28日）の様子



# 協定締結後の新たな取組 (2/3)

## 「山の日」全国大会参加

- 【開催日】令和5年8月10日（木）から11日（金・祝）まで
- 【主催】第7回「山の日」全国大会おきなわ2023実行委員会（沖縄県環境部環境再生課）
- 【参加者】長野県企画振興部長ほか2名、林務部森林政策課長ほか2名

### 【内容】

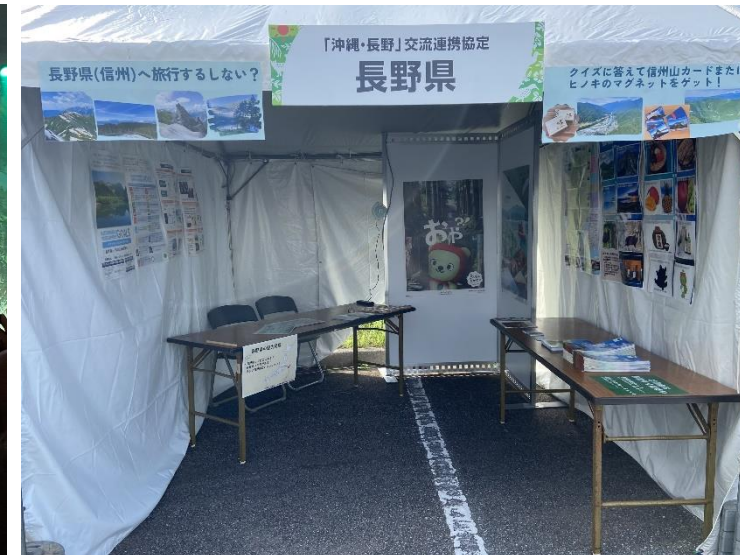
毎年8月11日の国民の祝日「山の日」に開催されている全国大会について、第7回となる今年は沖縄県にて開催された。「歓迎レセプション」「記念式典」へ出席し、「歓迎フェスティバル」にて長野県ブースを出展し、「信州の山」のPRを行った。



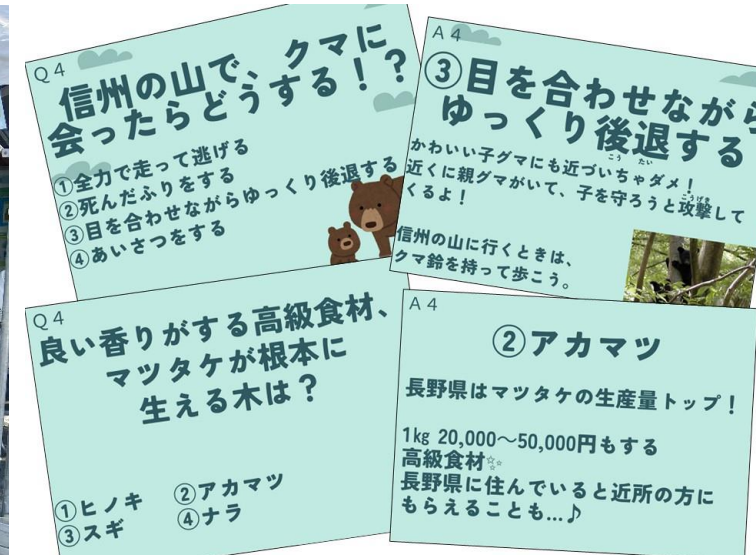
歓迎レセプションの様子



記念式典の様子



歓迎フェスティバルでのブース出展の様子



ブースでの出展内容 (クイズ)<sub>17</sub>

## 農業

- ・ **農業技術連携**について、県庁担当者同士で情報交換
- ・ さとうきびの搾りかす「**バガス**」を**きのご培地**として活用できないかを検討

## 健康長寿

- ・ **健康、医療、福祉分野**でのデータ分析等の情報共有
- ・ **健康づくりに関する取組等**の事例発表を検討

## 文化

- ・ 沖縄県主催、長野県後援により、**琉球芸能公演**を長野市内で開催予定

(令和5年11月26日)





## 川上村（長野県）と恩納村（沖縄県）との交流

- 30年来の自治体間での交流の中、平成27年に川上村の提案を契機に恩納村において**レタスの栽培技術指導**を行い、定着させる「**シンカプロジェクト**」がスタート  
→ 現在も、恩納村に**レタス栽培が定着**

川上村の農閑期の  
時間とレタス栽培  
の高い技術の活用



恩納村の若者の  
就農や遊休農地  
の有効活用



恩納村近隣のキャンプ・ハンセン米軍基地  
の子どもたちとの農業体験交流（H29）

- プロジェクトを契機に、**姉妹（友好）都市の協定を締結**  
（平成29年2月） ⇒ **長野県内市町村と沖縄県内市町村との間では唯一**

## 松本青年会議所（長野県）と宮古島青年会議所（沖縄県）との交流

### ■ 令和元年度

松本青年会議所メンバーが松本市の中学生6名とともに宮古島を訪問し、宮古島青年会議所との交流を実施



### ■ 令和2年度

松本空港⇄下地島空港チャーター便を運航  
宮古島青年会議所を松本市に招待



### ■ 令和3年度

松本と宮古島の食文化の魅力をかけ合わせた御菓子「しんすこう」を共同開発



### ■ 令和4年度

- ・ 2回目の松本空港⇄下地島空港チャーター便を運航
- ・ 信州まつもと空港のビジョンをつくるプロジェクトを実施

中学生が下地島空港をモデルとして、「信州まつもと空港」の未来の理想の姿を考え、県民主催タウンミーティングで知事に提案（令和4年11月19日）